

# Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

日本教育情報学会

NO. 141 2012.6.12

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル4F 岐阜女子大学文化情報研究センター内  
日本教育情報学会 運営本部事務局 Tel:058-267-5233 Fax:058-267-5238  
E-mail:nkjg@gijodai.ac.jp http://jsei.jp/

**第28回年会 8月25日(土)~26日(日)****【年会テーマ】 教育情報デジタル化の課題と展望**

ゆとり教育の反省からまたたくまに基礎学力充実に急旋回している昨今のご時勢ですが、相変わらずの、教育における科学的振り返りの欠如が見られます。ゆとり教育で育った人たちはそれなりの徳性を身につけて育っているはずですが。基礎学力を無視してカリキュラムが組まれるはずがありません。拙速な改革の前に、検討すべきことを実証的に整理する時期です。

そのような我が国の教育の問題を抱えながら押し寄せているのはWeb2.0に続くメディア革命です。グローバルなネットワークと高速無線回線の普及で生活が変わってしまいました。教育は社会と人々の生活に深くかかわる仕事ですから、当然影響を受けます。人々が個人のレベルで交信し、検索し、その記録をたよりに約束を履行していきなり、報告書を作成するなりして、社会に参画していくという仕事の形になってきています。それらを受けて教育方法、教育システム、教育行政がネットワークを基盤とした形態に変わりつつあります。

このような過去最大規模の変化の中で、グローバルに貢献できる有能な人材の育成が求められています。我が国だけでも放射能禍、震災復興、赤字国債など深刻な問題をかかえています。それらの問題の解決策を実績にして、近隣の人々にも貢献できる人材を日本の学校からも送り出すことは出来ると思います。それは中国文化とヨーロッパ文化とアメリカ文化の洗礼を受けた我が国独特の文化が進むべき道だと思います。

今年の年会は都心から見て、高さ634mのスカイツリーの方向で行われます。緻密な設計と精緻な技法に裏打ちされた記念すべきタワーを会場に向かう列車から望み、建設にかかわった人々に後れを取らないような実り多い議論が行われることを期待いたします。

日本教育情報学会 第28回年会実行委員長  
木下昭一(聖徳大学)

**参加申込受付中 期限8月6日(月)まで(前回までの案内より1週間早まっています)****論文提出締切 7月16日(月)必着**

# 日本教育情報学会 第28回年会 開催概要

期 日：2012年8月25日(土)・26日(日)

会 場：聖徳大学

<所在地> 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

<アクセス> JR 松戸駅(常磐線)より徒歩5分

<U R L> <http://www.seitoku.jp/univ/access.shtml>

年会ホームページ：<http://jsei.jp/nenkai28/>

後 援：千葉県教育委員会，東京都教育委員会，松戸市教育委員会，  
柏市教育委員会，市川市教育委員会，取手市教育委員会

8月25日(土) 【1日目】		8月26日(日) 【2日目】	
9:30～	受付開始	9:30～	受付開始
10:00～ 12:00	<b>課題研究</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大震災と情報対応 A会場</li> <li>・教育システム開発とeラーニング B会場</li> <li>・保育と幼・小のデジタル化の課題と実践 C会場</li> <li>・教育資料と図書館情報(含著作権) D会場</li> <li>・教員研修と教職開発 E会場</li> </ul> <b>一般研究</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材のデジタル化 F会場</li> </ul>	10:00～ 12:00	<b>課題研究</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル・アーカイブ A会場</li> <li>・高等教育の改善と実践及び評価 B会場</li> <li>・中等教育のデジタル化の課題と実践 C会場</li> <li>・特別支援教育の課題-1 D会場</li> </ul> <b>一般研究</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等教育における情報のデジタル化 E会場</li> <li>・教材情報のデジタル化 F会場</li> </ul>
12:00～ 13:00	昼食・休憩 (理事会・評議員会)	12:00～ 13:00	昼食・休憩
13:15～ 13:45	総会・学会賞表彰式	13:00～ 13:25	災害記録研究会
14:00～ 15:00	<b>基調講演</b> 『デジタルデバイスは紙に勝てるか』 講演者：赤堀侃司 (白鷗大学教育学部長・教授，(財)コンピュータ教育開発センター理事長，東京工業大学名誉教授)	13:30～ 15:30	<b>課題研究</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育の課題-2 E会場</li> </ul> <b>一般研究</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルメディアの活用 A会場</li> <li>・教育情報の活用 C会場</li> <li>・マルチメディア活用 D会場</li> </ul>
15:15～ 17:15	<b>シンポジウム</b> 『デジタルデバイスの変革は，教育にどのような未来をもたらすか』 コーディネータ：坂井岳志(学習過程研究会会長・世田谷区立八幡小学校) パネリスト：横井弘(CBI研究会会長・杉並区立神明中学校)，堀田龍也(玉川大学)，大久保昇(株式会社 内田洋行)	15:45～ 16:15	研究会フリートーキング
17:30～	交流会	/	

## プログラム・研究発表

### 基調講演

香順メディアホール 25日(土)14:00～15:00

テーマ:「デジタルデバイスは紙に勝てるか」

講演者: 赤堀侃司(白鷗大学教育学部長・教授, (財)コンピュータ教育開発センター理事長,  
東京工業大学名誉教授)

今日多くのデジタルデバイスが教育に用いられてきた。PCはその代表であるが、学習の特性、特に認知に関わる研究は、意外に少ない。本講演では、紙、PC、スレートデバイスなどのデバイスの認知に関わる筆者等の研究を紹介し、その特徴を述べる。また、今後の展望と課題についても触れる。

### シンポジウム

香順メディアホール 25日(土)15:15～17:15

コーディネータ: 坂井岳志(学習過程研究会会長・世田谷区八幡小学校)

テーマ:「デジタルデバイスの変革は、教育にどのような未来をもたらすか」

パネリスト: 横井弘(CBI研究会会長・杉並区立神明中学校), 堀田龍也(玉川大学),  
大久保昇(株式会社 内田洋行)

世界の教育現場に、ネットワークを生かした電子教科書、電子黒板、タブレット等が次々に導入される中で、世界や日本の教育事情に詳しいパネリストの方々から、『デジタルデバイスの変革は、教育にどのような未来をもたらすのか』、また『教育に変革をもたらす鍵は何か』ということをテーマにご意見をうかがい、参加者の皆さんと共に今後の活動への指針を見出すことができればと考えます。

### 課題研究 大震災と情報対応

25日(土)A会場 10:00～12:00

コーディネータ: 坂井知志(常磐大学), 佐藤正明(岐阜女子大学)

- 10A1 今後の災害記録の進め方について  
坂井知志(常磐大学), 佐藤正明(岐阜女子大学)
- 10A2 iPad等を用いた中越大震災の記憶と記録の教育活用  
樋口勲(長岡震災アーカイブセンターきおくみらい)
- 10A3 大規模災害デジタル・アーカイブデータの長期保存の技術及びメタデータ等の現状と課題  
塩雅之, 坂井知志, 町英朋(常磐大学), 塩沢均(ビクターアドバンスメディア)
- 10A4 東日本大震災の報道のデジタル・アーカイブ構成と情報の分析について  
～索引語から見た報道の様子(変化)～  
吉野桂子, 佐藤正明(岐阜女子大学)
- 10A5 東日本大震災における学生のCMC利用とその後の意識変容に関する調査  
立野貴之(松蔭大学), 加藤尚吾(東京女子大学), 加藤由樹(相模女子大学)

課題研究 教育システム開発とe-ラーニング

25日(土)B会場 10:00~12:00

コーディネータ:安達一寿(十文字学園女子大学), 大西壮一(岡山理科大学)

- 10B1 大学・大学院・公開講座における遠隔教育, e-learning, 面接授業の構成  
～沖縄, 高山, 岐阜の三地点での授業または利用～  
橋詰恵雄, 加治工尚子, 瀬ノ上裕, 安藤義久, 林真子, 久田由莉, 久世均(岐阜女子大学)
- 10B2 MOMOTAROにおけるeポートフォリオ  
時岡貴幸(岡山理科大学大学院), 大西壮一(岡山理科大学),  
大倉将人, 鈴木陵平, 高杉祐太(岡山理科大学大学院)
- 10B3 MOMOTAROにおけるID認証の一元化  
大倉将人, 時岡貴幸, 鈴木陵平, 久山真宏, 高杉祐太(岡山理科大学大学院)
- 10B4 構内LANの中に設置される実習関連データベースの構築と吟味  
木下昭一, 細戸一佳, 池田一磨, 野上遊夏(聖徳大学)
- 10B5 チリにおける日本語学習者のマルチメディア教材の活用と実際  
石井美和子(岐阜女子大学大学院生)
- 10B6 次世代における仮想化教室教育実現に向けたSNS有効利用の実証と方向性について  
平山敏弘, 長谷川長一(日本ネットワークセキュリティ協会), やすだなお(サイバー大学),  
大西壮一(岡山理科大学)

課題研究 保育と幼・小教育のデジタル化の課題と実践

25日(土)C会場 10:00~12:00

コーディネータ:工藤哲士(目黒区立鷹番小学校), 相良順子(聖徳大学)

- 10C1 教育課程・保育課程の編成と保育内容環境  
—保育と幼・小連携における環境デザインと教育課程・保育課程編成法とその実践—  
大西慶一(大阪女子短期大学)
- 10C2 「最新メディア教育を活用した幼小連携スタートプログラムの開発研究」(プログラムの紹介編)  
駒谷真美(昭和女子大学)
- 10C3 絵本を用いた平和学習 —小学校における指導を考える—  
齊藤由佳(松戸市立高木第二小学校), 有働玲子(聖徳大学)
- 10C4 デジタル・アーカイブ沖縄(地域資料)おうちの小学校用教材化について(1)  
長尾順子(西原町立西原小学校), 森本雅人(沖縄県宜野湾市教育委員会教育研究所),  
宮城卓司(沖縄県立教育総合センター), 稲福純夫(沖縄女子短期大学), 加藤真由美(岐阜女子大学)
- 10C5 小学校社会科における地域資料のデジタル・アーカイブと印刷メディアの利用上の課題  
新垣英司(沖縄市教育委員会), 津嘉山博由(糸満市糸満小学校), 大浜寛(沖縄県教育庁),  
佐藤正明(岐阜女子大学)
- 10C6 電子黒板やデジタル教材の活用実態から見えてくる新たな学びのスタイル  
坂井岳志(世田谷区立八幡小学校)
- 10C7 幼稚園・小学校教員志望のための実践的体験活動に基づく総合的計画(2)  
～身近な材料を用いた実践活動のマイクロティーチング、記録、評価について～  
瀬ノ上裕, 松本香奈(岐阜女子大学), 新垣さき(沖縄女子短期大学), 眞喜志悦子, 加治工尚子(岐阜女子大学)

課題研究 教育資料と図書館情報(含著作権)

25日(土)D会場 10:00~12:00

コーディネータ: 松本直樹(大妻女子大学), 野末俊比古(青山学院大学)

- 10D1 地方自治制度改革下の公立図書館経営  
松本直樹(大妻女子大学)
- 10D2 司書資格取得希望学生への意識調査: 司書課程教育プログラムの再構築につなぐ  
石川敬史(十文字学園女子大学)
- 10D3 図書館における情報リテラシー教育をめぐるガイドラインの枠組み: 内外の動向分析を通して  
野末俊比古(青山学院大学)
- 10D4 学校図書館関連団体の活動とその規定要因: 2県の高等学校・学校司書の事例調査から  
松田ユリ子(東京大学大学院), 松本直樹(大妻女子大学)
- 10D5 木田宏戦後教育資料の保管と大学生等の研究指導での活用~木田宏文庫の整理と研究利用ガイドの作成~  
谷里佐, 後藤忠彦(岐阜女子大学)

課題研究 教員研修と教職開発

25日(土)E会場 10:00~12:00

コーディネータ: 山本利一(埼玉大学), 寺本健司(聖徳大学附属小学校)

- 10E1 『ガイドライン』策定後の指導力不足教員の現職教育 —CEARTの報告書との関連—  
服部晃, 梶山雅史(岐阜女子大学)
- 10E2 自主・自発的で生産性のある教員研修のあり方  
相墨多計士(埼玉県戸田市立美谷本小学校)
- 10E3 私立小学校における校内研修とその課題  
渡邊貴之, 渡辺五大, 寺本健司(聖徳大学附属小学校)
- 10E4 中学校数学科教師の指導観と教職経験との関連性  
日比光治, 加藤直樹(岐阜大学)
- 10E5 生活の中に組み込まれた自動制御の仕組みを学習する教員研修の提案  
山本利一(埼玉大学), 本村猛能(群馬大学), 本郷健(大妻女子大学)

一般研究 教材のデジタル化

25日(土)F会場 10:00~12:00

- 10F1 授業記録のデジタル化に関する考察と実践  
木下昭一(聖徳大学)
- 10F2 小学校におけるタブレットPCを使った校務の情報化システムの検討  
山崎宣次(大阪成蹊短期大学), 森広浩一郎(兵庫教育大学), 横山隆光(岐阜県揖斐小学校), 村瀬康一郎,  
加藤直樹, 日比光治, 興戸律子(岐阜大学), 松井徹(岐阜県教育委員会), 埴岡靖司(岐阜県伊自南小学校)
- 10F3 同一教材の長期利用に関する学習環境に関する検討  
成瀬喜則(富山高専専門学校), 宮地功(岡山理科大学), 梅伸司, 早勢欣和, 早川幸弘(富山高専専門学校)

- 10F4 論理パズルを利用した情報・総合の授業展開について  
松本宗久(大阪学院大学高等学校), 伊美聡(大阪府立和泉支援学校),  
岡本弘之(聖母被昇天学院中学校高等学校), 村上徹(関西中央高等学校), 米田健三(羽衣学院中学校高等学校)
- 10F5 学び合いによる大学1年生の情報モラルに関する意識の変化  
ー教員の情報モラルの指導に関する意識との比較からー  
笠見直子(桜美林大学)
- 10F6 諸外国の高等学校情報教育における教育内容の比較研究  
本村猛能(群馬大学), 森山潤(兵庫教育大学大学院), 山本利一(埼玉大学), 角和博(佐賀大学)
- 10F7 諸外国における授業アーカイブに関する総合的研究  
～イギリス・フィンランド・フランスにおける授業アーカイブを通じて～  
久世均, 亀山直美, 齋藤陽子(岐阜女子大学)
- 10F8 バーチャルペットに対する意識の国際比較 ～日本とイギリスとアメリカの違い～  
加納寛子(山形大学), Thomas Chesney(Nottingham University Business School),  
Shaun Lawson(University of Lincoln)

**課題研究 デジタル・アーカイブ**

26日(日)A会場 10:00～12:00

コーディネーター: 井上透(国立諫早青少年自然の家), 久世均(岐阜女子大学)

- 20A1 博物館のデジタル・アーカイブ活用  
井上透(国立諫早青少年自然の家), 杉長敬治(京都工芸繊維大学)
- 20A2 ICTを活用した地域間交流学習モデル「日本シルクロード学びあい講座」  
前川道博(長野大学)
- 20A3 学習者の特性を活かす教育用メディア端末に関する総合的研究  
～デジタル・アーカイブ手法による地域文化デジタル副読本の開発～  
久世均, 亀山直美, 齋藤陽子(岐阜女子大学)
- 20A4 大学院生におけるデジタル・アーカイブ教育のカリキュラムの検討  
～メディア環境, Item Pool, Item Bankの観点の導入～  
三宅茜巳, 谷里佐, 加治工尚子, 後藤忠彦(岐阜女子大学)
- 20A5 教育基本法の改正と伝統文化“わらべ歌”のデジタル・アーカイブ化の課題  
新垣さき(沖縄女子短期大学), 金城美也子, 新城愛(沖縄女子短期大学)
- 20A6 地域の文化活動の伝承のための大綱引きのデジタル・アーカイブ化  
又吉齋(岐阜女子大学)

**課題研究 高等教育の改善と実践及び評価**

26日(日)B会場 10:00～12:00

コーディネーター: 沖裕貴(立命館大学), 本郷健(大妻女子大学), 本村猛能(群馬大学)

- 20B1 デジタル・アーカイブ木田宏教育資料を用いた大学・院生の研究指導の考察(検討)  
齋藤陽子, 後藤忠彦, 富士霸王, 松本香奈, 谷里佐(岐阜女子大学)

- 20B2 日本の大学教育におけるルーブリック評価導入の方策と課題  
 ー客観的, 厳格かつ公正な成績評価を目指してー  
 沖裕貴(立命館大学), 井上史子(帝京大学), 林泰子(立命館大学)
- 20B3 大学授業の改善(1)ー学生による授業コンサルティングの導入と訓練プログラムの開発ー  
 井上史子, 土持ゲーリー法(帝京大学), 沖裕貴(立命館大学)
- 20B4 ロジックツリーを用いた教育改善のための「行動計画」策定支援の試み  
 宮浦崇, 沖裕貴(立命館大学)
- 20B5 立命館大学における新任教員FD研修プログラムの改善と汎用  
 林泰子, 沖裕貴(立命館大学)
- 20B6 初年次教育におけるアクティブラーニングの研究 ～教員研修とワークショップ型授業について～  
 藤本光司(芦屋大学)

**課題研究 中等教育のデジタル化の課題と実践**

26日(日)C会場 10:00～12:00

コーディネータ: 石出勉(文京区立第六中学校), 田崎文晴(千代田区九段中等教育学校)

- 20C1 3Dインターネットを用いた教育活動に関する実践的研究  
 増山一光, 佐藤直(情報セキュリティ大学院大学)
- 20C2 沖縄修学旅行おうちの利用結果とその問題点 ～3ヶ月間で1万5千人の高校生が利用～  
 林知代, 加藤真由美, 佐藤正明(岐阜女子大学)
- 20C3 二次元コードで調べる沖縄修学旅行おうちのデジタル・アーカイブの構成  
 ～高校生の事前, 旅行事後で利用～  
 加藤真由美(岐阜女子大学), 長尾順子(沖縄県西原町立西原小学校),  
 加治工尚子, 林知代, 田中恵梨(岐阜女子大学)
- 20C4 中学校における情報教育の実践報告～シンキングツールを用いたICT活用の成果と課題～  
 安谷元伸(滋賀大学教育学部附属中学校)
- 20C5 携帯情報端末を活用し, 生徒の思考力・判断力・表現力を高める討論学習の工夫  
 ー社会科(地理的分野)における授業実践とその考察ー  
 奥村信夫(滋賀県守山市立守山北中学校)
- 20C6 参画型協働学習における学習促進案モデルに関する実践的研究  
 武田正則(山形県立寒河江工業高校)
- 20C7 マルチ画面化した電子黒板を活用した理科授業  
 横井弘(杉並区立神明中学校)

**課題研究 特別支援教育の課題1**

26日(日)D会場 10:00～12:00

コーディネータ: 岩井雄一(十文字学園女子大学), 太田容次(滋賀大学教育学部附属特別支援学校)

- 20D1 重度知的障害児のICT利用教育におけるタブレット端末を使用した事例的検討  
 佐原恒一郎(千葉県立つくし特別支援学校)
- 20D2 スイッチ入力を介在した弁別学習の評価 ー重度重複障害児のAAC 実証ベースの実践研究ー  
 大杉成喜(熊本大学)

- 20D3 特別支援教育における遠隔共同学習プロジェクト“チャレンジキッズ”による教育実践の研究  
 太田容次(滋賀県立三雲養護学校), 石部和人(滋賀大学教育学部付属特別支援学校),  
 金森克浩(国立特別支援教育総合研究所), 島田勝浩(石川県明和特別支援学校),  
 高市幸造(愛媛大学教育学部付属特別支援学校), 荒井裕之(山形県立山形養護学校),  
 呉屋光広(沖縄県立大平特別支援学校久米島高等学校分教室), 和田博(沖縄県立森川特別支援学校),  
 中野美佳(香川県立香川丸亀養護学校)
- 20D4 知的障害のある生徒の情報コースの教育実践  
 ー特別支援教育における沿革共同学習プロジェクトチャレンジキッズに参加してー  
 槇場政晴(大阪府立茨木支援学校)
- 20D5 視線解析システムを用いた障害の重い子どもへの視線入力装置の評価  
 金森克浩(国立特別支援教育総合研究所), 外山世志之(東京都立光明特別支援学校)

**一般研究 高等教育における情報のデジタル化**

26日(日)E会場 10:00~12:00

- 20E1 College Analysis によるシステムダイナミクス  
 福井正康(福山平成大学), 石丸敬二(福山大学), 尾崎誠(福山平成大学)
- 20E2 HTML5による3D Viewerの開発  
 尾崎誠, 福井正康(福山平成大学)
- 20E3 College Analysisにおけるラフ集合分析プログラム  
 石丸敬二(福山大学), 福井正康(福山平成大学)
- 20E4 スマートフォンが課題達成率と人間関係に与える影響  
 益川優子(中京学院大学), 村瀬孝宏(中京学院大学)
- 20E5 大学生のコミュニケーション能力の改善が主体性に及ぼす効果の実証研究 (3)  
 黒川マキ(大阪学院大学), 林徳治(立命館大学)
- 20E6 大学生のコミュニケーション能力の改善が主体性に及ぼす効果の実証研究 (2)  
 林徳治(立命館大学), 黒川マキ(大阪学院大学)
- 20E7 主体的な学びを支援するためのチーム学習に関する研究 (2)  
 藤本光司(芦屋大学), 葛崎偉(山口大学), 林徳治(立命館大学)
- 20E8 高専生における主体的な学習をめざした数学科授業の設計と実践  
 北村光一(国立高等専門学校機構呉工業高等専門学校), 林徳治(立命館大学)
- 20E9 FDのための授業評価アンケートに関する調査分析  
 村瀬孝宏, 益川優子(中京学院大学)

**一般研究 教材情報のデジタル化**

26日(日)F会場 10:00~12:00

- 20F1 「多視点撮影を生かしたミュージアムの制作とその活用」 ーICT 活用の鑑賞教材のコンテンツとしてー  
 林成子(岐阜女子大学大学院研究生)
- 20F2 教科授業を中心とした教育課程経営のための教育経営簿電子化の試案  
 日比光治, 加藤直樹, 興戸律子(岐阜大学), 山崎宣次(大阪成蹊短期大学)



- 20F3 中学校におけるタブレット PC 活用に関する実践研究の検討  
加藤直樹(岐阜大学), 横山隆光(岐阜県揖斐小学校), 村瀬康一郎, 日比光治, 興戸律子(岐阜大学), 山崎宣次(大阪成蹊短期大学), 松井徹(岐阜県教育委員会), 竹中正仁(岐阜県池田中学校), 埴岡靖司(岐阜県伊自良南小学校)
- 20F4 中学校理科授業におけるタブレット PC 活用場面の効果分析  
下田淳(岐阜大学大学院), 加藤直樹(岐阜大学), 横山隆光(岐阜県揖斐小学校), 村瀬康一郎, 日比光治(岐阜大学), 山崎宣次(大阪成蹊短期大学), 及川浩和(中日本自動車短期大学), 竹中正仁(岐阜県池田中学校), 常富真弘(岐阜大学大学院)
- 20F5 タブレット PC を活用した中学校理科授業における評価手法の検討  
横山隆光(岐阜県揖斐町立揖斐小学校), 加藤直樹, 日比光治, 興戸律子(岐阜大学), 山崎宣次(大阪成蹊短期大学), 及川浩和(中日本自動車短期大学), 松井徹(岐阜県教育委員会), 竹中正仁(岐阜県池田中学校), 埴岡靖司(岐阜県伊自良南小学校)
- 20F6 中学校技術科における情報教育に関する基礎的研究 ―検定教科書の記載内容の分析を通して―  
相澤崇(弘前市立第一中学校)
- 20F7 電子黒板とレスポンスアナライザーを活用した理科の授業  
横井弘(杉並区立神明中学校)
- 20F8 初学習者のプログラミング能力開発のための数学学習  
下郡啓夫(函館工業高等専門学校), 大場みち子(はこだて未来大学)

一般研究 デジタルメディアの活用

26日(日)A会場 13:30～15:30

- 21A1 PICマイコンを活用した「情報に関する技術」を学習する教材の開発と指導過程の検討  
末永貴之, 山本利一, 東圭佑(埼玉大学), 杵淵信(北海道教育大学), 山口哲生(優良教材(株))
- 21A2 デジタル・アーカイブ技法を活用した理科教育用デジタルメディアの開発について(1)  
佐藤正明(岐阜女子大学), 稲福純夫(沖縄女子短期大学), 後藤忠彦(岐阜女子大学)
- 21A3 デジタル・アーカイブ技法を活用した理科教育用デジタルメディアの開発について(2)  
～国内の多地点で同時撮影・記録した日食映像及び関連資料の教材化～  
稲福純夫(沖縄女子短期大学), 加治工尚子, 眞喜志悦子, 前島千明(岐阜女子大学), 吉野桂子, 田中恵梨(岐阜女子大大学院生), 石田千佳, 市川明日香, 瀬ノ上裕(岐阜女子大学), 井口磯夫(十文字学園女子大学), 佐藤正明(岐阜女子大学)
- 21A4 幼・小学校教員志望者のための実践的体験活動に基づく総合的学修計画(1)  
～身近な材料を用いた実践活動の計画・教材作りについて～  
新垣さき(沖縄女子短期大学), 加治工尚子, 眞喜志悦子(岐阜女子大学), 玉城哲人(沖縄女子短期大学)
- 21A5 教材作成におけるデジタルメディアの撮影記録方法の整備 ～利用特性から見た撮影方法の分類～  
加治工尚子, 佐藤正明, 櫛彩見(岐阜女子大学), 稲福純夫(沖縄女子短期大学)
- 21A6 デジタルメディアの撮影記録資料におけるアイテムプールの構成とメタデータ  
～保存活用から見たメタデータの構成～  
眞喜志悦子, 加治工尚子, 谷里佐(岐阜女子大学), 新垣さき(沖縄女子短期大学)
- 21A7 マルチエージェントモデルの特性を生かしたアルゴリズムの学習教材の開発  
本郷健(大妻女子大学)

- 21A8 思考力, 判断力, 表現力を育てる授業に情報技術・機器をどのように生かすか  
小山万作(世田谷区立弦巻小学校)

一般研究 教育情報の活用

26日(日)C会場 13:30~15:30

- 21C1 日本とタイの中学生の情報リテラシーと情報モラルの実態比較  
—学校における情報教育の望ましい在り方の検討—  
宇都宮由佳(大妻女子大学)
- 21C2 入学生の情報スキルに関する調査と分析  
太田信宏(文教大学)
- 21C3 入学時における教科「情報」に関する意識および利活用状況調査の報告  
～平成24年度看護栄養学部入学生を対象とした調査～  
松山恵美子, 金子憲一, 田邊享(淑徳大学)
- 21C4 全学的教育基盤システムとしてのLMSの活用支援と普及過程モデルの分析 —1年間における活用状況分析—  
興戸律子, 加藤直樹, 村瀬康一郎, 伊藤宗親(岐阜大学)
- 21C5 大学初年次の基礎的情報教育受講による学習効果の分析  
中尾茂子, 北原俊一, 加藤暁子, 風間文明, 安達一寿(十文字学園女子大学)
- 21C6 face bookを活用した教育活動の可能性と課題  
安達一寿, 加藤亮介, 松永修一(十文字学園女子大学)
- 21C7 現代のWebメディアが助長する無思考性についての考察  
加藤亮介, 安達一寿(十文字学園女子大学)
- 21C8 SNSと個人情報に関する意識調査  
阿久津毅(昭和学院短期大学)

一般研究 マルチメディア活用

26日(日)D会場 13:30~15:30

- 21D1 Webカメラを活用した計測・制御に関する教材の開発  
伊藤大河(ジェイアール東海情報システム株式会社), 山本利一(埼玉大学)
- 21D2 教育用三次元モデル作成ソフトウェア  
光成豊明(明星大学)
- 21D3 遠隔教育と学生メンターによる学習支援システム ～学生メンターによる個に応じた学習支援の在り方～  
齋藤陽子, 久世均(岐阜女子大学), 三橋浩之(高山市教育委員会)
- 21D4 Wikiを用いたグループワークによるライティング指導の試み  
西出崇, 宮浦崇(立命館大学)
- 21D5 タイ小学校への遠隔共同学習支援とその効果の検討  
佐々木真理(京都教育大学)
- 21D6 伝統文化のデジタル・アーカイブの構成でのメディア環境の研究  
～実物・活動, 印刷メディア(紙), 通信メディア, デジタルメディア構成～  
加治工尚子(岐阜女子大学), 大城しずか(糸満市糸満小学校), 上原奈美(豊見城市伊良部小学校),  
佐藤正明, 櫛彩見(岐阜女子大学)

- 21D7 オーラルストーリーのデジタル・アーカイブでの Item Pool, Item Bank の課題  
～素材の選択・評価についての検討～  
眞喜志悦子, 照屋小百合, 谷里佐(岐阜女子大学)
- 21D8 模擬授業演習における電子黒板の活用  
坂本徳弥(椋山女学園大学)

課題研究 留学生教育／特別支援教育の課題2

26日(日)E会場 13:30～15:30

コーディネーター:河村久(聖徳大学), 東原文子(聖徳大学)

- 21E1 留学生を対象に聴解ストラテジーの育成を意図した指導による学習効果の分析  
及川浩和(中日本自動車短期大学), 加藤直樹(岐阜大学)
- 21E2 中国人学習者を対象とした日本語教育用教材の開発  
橋本恵子(福岡工業大学), 宮偉(大連外国語学院日本語学校)
- 21E3 携帯電話電子掲示板サイトを活用した就労移行支援に関する一考察  
石部和人(滋賀大学教育学部附属特別支援学校), 大杉成喜(熊本大学), 黒田吉孝(滋賀大学)
- 21E4 軽度知的障害者のグループに対する動作語の指導－ビデオ教材を作成・使用して－  
永田真吾, 東原文子(聖徳大学), 高木渉(聖徳大学大学院生)
- 21E5 通常学級に在籍する発達障害児に対するICTを利用した指導  
－通常学級のユニバーサルデザインへの発展を考えて－  
東原文子, 河村久(聖徳大学)
- 21E6 発達障害児の指導における通級指導教室と通常学校の連携 －ICT活用を媒介として－  
内田真弓(習志野市大久保東小学校)

## 発表者の方へ

- ① 発表申込者には、発表の受理連絡をメールで行ないました。部会の発表内容の組み合わせとバランス等のために、一般研究から課題研究へ、また課題研究から一般研究へ移っていただいた方があります。ご了承ください。申し込みをされた方で受理連絡が届いていない場合、またはプログラムに発表の掲載がない場合は、申し訳ありませんが年会事務局までご連絡下さい。
- ② 発表を受理された申込者は、論文の執筆要項を第28回年会 Web サイト (<http://jsei.jp/nenkai28/>) からダウンロードし、参照して下さい。
- ③ 論文の原稿枚数は、一般研究については2ページ、課題研究については4ページとします。  
原稿は e-mail による添付ファイル (デジタル原稿(pdf) として、件名に「一般研究原稿送付」「課題研究原稿送付」と記載して、第28回年会論文受付メール ([kinosita@seitoku.ac.jp](mailto:kinosita@seitoku.ac.jp)) へお送り下さい。上記形式での送付が難しい場合は、年会事務局までご連絡ください。

論文提出締切 2012年7月16日(月) 必着

節電対応の影響が予想され印刷所の稼働スケジュールにより、締切厳守をお願いします。

## 参加者の方へ（参加申込方法）

---

同封の郵便振替用紙（払込取扱票）が申込書を兼ねます。必要事項を記入し、郵便局の窓口またはATMなどで手続きください。

同封の郵便振替用紙を紛失した場合、または追加用紙が必要な場合は、郵便局備付けの用紙をご利用ください。  
なお、期日を過ぎた場合は、当日会場受付でお支払いください。その場合、参加費は当日扱いとなります。

### 【参加申込締切（郵便局窓口期限） 2012年8月6日（月） 厳守】

郵便振替口座番号：00130-3-466636

加入者名：日本教育情報学会年会

（※学会本部事務局の口座とは異なりますので、ご注意ください。）

■参加費	会員〈事前申込〉	3,000円	
	会員〈当日〉・非会員	4,000円	
	学生会員	1,500円	※学生会員の方は、会員証か学生証等をお持ちください。

#### ■資料代（論文集） 3,500円

※参加者の論文集は、年会当日受付にてお渡しいたします。

#### ■交流会費 5,000円

※交流会では名刺交換会を予定しておりますので、参加者は名刺を準備して下さるよう、ご案内いたします。

### ◎後援関係の方

後援関係に所属の教職員の参加は無料とします。（※論文集代、交流会費は申し受けます。）

### ◎論文集の郵送申込について（年会に参加されない方）

年会に参加されないで論文集を購入希望の方は、参加申込書の該当欄にご記入の上、申込をしてください。年会終了後論文集を送付いたします。（4,000円 郵送費・事務諸経費を含む）

### ◎一般市民の参加

後援関係自治体の市民の方は基調講演、シンポジウムに関しては、無料公開とさせていただきます。

## 宿泊について

---

宿泊については、各自で手配していただけますようお願いいたします。

## 年会事務局 お問い合わせ先

---

事務局：日本教育情報学会 第28回年会実行委員会

聖徳大学児童学部 木下研究室内

〈TEL〉 047-365-1111 (大学代表)

〈FAX〉 047-363-1401 (大学代表)

〈E-mail〉 kinosita@seitoku.ac.jp